

## [TEST] 【コートするだけ？】押さえておきたい主要な4用途

1件のメッセージ

アテロコラーゲンの高研 &lt;support@atelocollagen.jp&gt;

2025年3月26日 12:03

返信先: support@atelocollagen.jp

To: yasunori.maeda.kokenmpc@gmail.com



AteloCell® | お問い合わせ

## ★コートするだけ？★押さえておきたい主要な4用途

## -使い方いろいろアテロコラーゲン-

今回のメールニュースは、「コラーゲンは、培養器材をコートするだけでしょ？」とのイメージをお持ちの方に、ぜひご覧いただきたい内容です。

高研では、アテロコラーゲンを中心にした研究用製品や、医療機器を国内の自社工場で製造しています。多数ある研究用製品の用途は22にも及ぶため、あなたの研究のゴール達成のヒントになるような使い方を、この機会にインプットしてみませんか？



3D培養



### 3D Readyアテロコラーゲン

あなたのラボで誰でも簡単に、安定した3D培養が出来るようになります。96wellプレート240well分の実験が約1万円で実施可能です。

3D培養後に移植まで考えている方は、スポンジ状の製品の選択も可能です。

[3D Readyの詳細をしてみる](#)

### 共培養



### FibColl®高透過性アテロコラーゲンインサート

相互作用評価や透過性試験の際、インサートの物質透過性を気にしたことはありませんか？ FibColl®はコーティング不要でポアが塞がりません。細胞の移動が可能なゲルを用いた接触共培養には、溶液状の製品が選択可能です。

[FibColl®の詳細をしてみる](#)

### 細胞移植・徐放



### 3D八二カムBoosted

96wellでの培養を、約100倍の $10^6$ 個スケールに拡大。細胞回収の手間を無くし、細胞の接着状態を維持したまま移植できるようになります。

徐放や細胞の注入移植には高濃度溶液、細胞シートへの移植には膜状の製品の選択も可能です。

[Boostedの詳細をしてみる](#)

### In vivoトランスフェクション



## AteloGene® Local Use "Quick Gelation"

徐放性により、投与頻度を最大約70%削減し、投与手技のばらつき軽減や100万円以上の費用節減効果を、あなたのラボにもたらしめます。※

また、尾静脈や腹腔内投与での全身性デリバリー用のSystemic Useも選択可能です。

AteloGene®の詳細をしてみる

※In vivo用siRNAの価格を34万円/250nmolとし、2~3日に1回全身投与する3社の試薬の平均値と7日に1回局所投与するAteloGene® QGをそれぞれ1か月間投与する場合の比較。繰り返し投与時の投与回数ごとの手技のばらつきのこと。

## << 展示会出展のご案内 >>

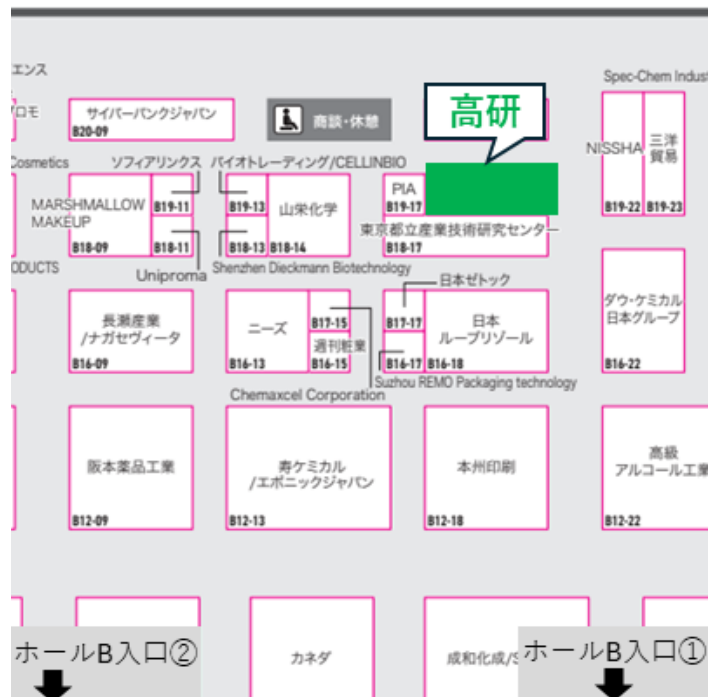
5月は以下の化粧品関連の展示会に出展予定です。ぜひ会場にて、表皮モデル作製に適したアテロコラーゲン製品の実物をご覧ください。

### CITE Japan 2025（第12回化粧品産業技術展）

会 期：5月14日（水）～16日（金）  
会 場：パシフィコ横浜  
ブース：B19-18

### 【出展社技術発表会】（化粧品原料のご紹介）

開催日：5月16日（金）  
時 間：11:45-12:15  
会 場：パシフィコ横浜ノースG303  
演 題：今更聞けない！コラーゲンの  
選び方～企画から処方まで～



このメールの配信元：[support@atelocollagen.jp](mailto:support@atelocollagen.jp) お客様の宛先：[yasunori.maeda.kokenmpc@gmail.com](mailto:yasunori.maeda.kokenmpc@gmail.com)

配信停止・配信先変更をご希望の場合：[配信停止はこちら](#) | [配信先変更はこちら](#)

トピックの詳細はこちらに表示されます。

株式会社高研 | 〒112-0004 東京都文京区後楽1-4-14

電話: 03-3816-3525 | メール: [support@atelocollagen.jp](mailto:support@atelocollagen.jp)



